



DNW-20015 の概要

課題番号 : DNW-20015

課題名 : トリパノソーマクルージを標的にした天然物ライブラリー用のスクリーニング系の探索

主任研究者 (Principal Investigator) :

稲岡 健ダニエル (国立大学法人長崎大学熱帯医学研究所)

課題番号 DNW-20015 では、慢性期にも有効なシャーガス病治療薬創出に取り組んでいる。

- 創薬コンセプト :

PI は、組換え *Trypanosoma cruzi* 株を用い、感染性原虫 (アマスチゴート及びトリポマスチゴート (以下、TRP)) の生存阻害、TRP の細胞への侵入を阻害する物質を見出すことが出来る HTS 系を構築した。当該 HTS 系から見出された化合物は、急性期のみならず慢性期の *T. cruzi* を駆除でき、心疾患や消化器症状の重篤化を予防する。

- 創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス :

以下のことが PI により明らかにされている。

- 1) PI の研究室では、過去に原虫や線虫に対する薬剤探索を数多く実施してきており、天然物由来の化合物も発見していることから、天然物創薬の基盤技術がある。
- 2) 世界で初めてルシフェラーゼ発現組換え原虫を用いたアッセイ系を構築し、天然物由来のサンプルを用いた予備試験を実施した結果、スクリーニングが実施可能と判断できたので、天然物ライブラリーから新たな化合物を発見できる。

テーマに関するお問い合わせは下記までお寄せください。

Principal investigator へのお問い合わせはご遠慮くださるようお願いいたします。

(問合せ先)

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 創薬事業部

E-mail : id3desk@amed.go.jp